

# 世界の アーバンフォレスト政策と 樹木のマネジメント

～世界の潮流に学ぶ都市樹木のあるべき姿とリスクマネジメント～

2019年5月20日（月）東京ビッグサイト国際会議場

## シンポジウム開催趣旨

アーバンフォレストは日本ではあまり聞きなれませんが、世界の都市政策の中では最近よく耳にする言葉です。気候変動やヒートアイランド、都市洪水などに対応できるよう、都市の中に森を育て、レジリエント（弾力性と回復力がある）で、かつ生物多様性に富んだ都市をつくっていかうとするものです。

すなわち、アーバンフォレスト政策とは、「都市樹木によるグリーンインフラ政策」と言えます。

街路樹や公園樹木など都市樹木（urban tree）はアーバンフォレストの要と位置付けられており、樹木の本数とともに、樹冠率（canopy cover）を高めることが意識されています。

また従来のように特定の樹種ばかりを植えるのではなく、環境や地域性を配慮しながら樹種を選定し、同時に生物多様性やエコロジーを高める努力がはらわれています。

そして樹木が健全に成長し、CO<sub>2</sub>固定をはじめとする樹木が持ち合わせる優れた機能を最大限発揮できるよう、健康な樹木の比率を高めることを重視するようになってきています。

シンポジウムにはアメリカとオーストラリアの研究者及び行政担当者を講師として招いており、

世界の潮流となっているアーバンフォレスト政策と、関連する樹木のリスクマネジメント制度を紹介します。

街路樹や公園樹木などを主体とした日本の都市樹木の捉え方、管理方法を改めて見直す機会にしたいと考えます。

## 講師及び演題



Mr. Ian Shears  
(イアン・シアーズ氏)  
オーストラリア

### メルボルン市のアーバンフォレスト政策について

メルボルン市は緑化政策に関しての先進都市。Urban Forest Strategy（市の緑化戦略）、City in a forest（森の都市）、Green Your Laneway（路地をグリーンに）、WSUD（都市内の水循環の包括管理）、ULE（都市樹木の実用的な寿命をデータベース化）や都市林の種の多様化戦略を打ち出し、都市樹木保護施策を定めている。それらの取り組みの内容を紹介する。

#### 【講師紹介】

メルボルン市役所 アーバンフォレスト・グリーンインフラストラクチャ担当部長

メルボルン大学園芸学修士課程卒業後、メルボルン市役所に勤務。アーバンランドスケープおよびアーバンサステイナビリティのマネジャーを務め、昨年より現職に就任。関わってきたプロジェクトや政策は最先進事例としてオーストラリアで高く評価され、アーバンフォレストや気候変動に対するランドスケープ導入手法、グリーン政策について、国内外で多くの講演を行っている。



北米でのアーバンフォレスト政策と樹木保護制度、リスクアセスメントについて  
北米におけるアーバンフォレストの沿革および概要や取り組み事例を紹介する。

またスマイリー博士らの執筆で2017年に出版された「Tree Risk Assessment Manual Second Edition」を基に、最新のアメリカにおける樹木の診断や評価の動向を紹介する。さらに、診断後の処置や対策方法について触れるとともに、単木だけでなく並木や路線、公園など、面や群落としての管理手法を紹介する。

【講師紹介】

バートレット樹木調査研究所 (Bartlett Tree Research Laboratories) 上級研究者およびクレムソン大学客員教授

樹木管理の分野において活躍する研究者の一人であり、国際樹芸学協会 (International Society of Arboriculture) が出版している技術教書 (Best Management Practices) および樹木評価解説書 (the CTLA's Guide for Plant Appraisal 10th edition) の主たる執筆者。歩道の長寿命化、樹木の落雷被害削減、根系発育増進、樹木被害の低減などの研究者でもある。



日本の都市樹木 (urban tree) が抱える課題と解決技術

「道路緑化技術基準」や「公園樹木の点検・診断に関する指針」が示されたが、日本の都市樹木における課題や問題点ならびに対策方法等を、これまでの研究から報告する。

【講師紹介】

国土交通省国土政策技術総合研究所 社会資本マネジメント研究センター 緑化生態研究室 主任研究官

1983年に入省後、当時の土木研究所緑化研究室において公共緑化に関する調査研究に従事。その後、日本道路公団に出向して高速道路の緑化事業に携わり、2001年より現職。近年の担当分野は、都市緑化に関する調査研究で、特に街路樹や公園樹木などの維持管理が主な対象。国総研資料の「街路樹の倒伏対策の手引き」、「街路樹再生の手引き」などを執筆。

プログラム(逐次通訳付き)

10:00 開会

10:30 講演 1

「メルボルン市のアーバンフォレスト政策について」 Mr. Ian Shears (イアン・シアーズ氏)

12:50 講演 2

「北米でのアーバンフォレスト政策と樹木保護制度リスクアセスメントについて」 トーマス・スマイリー博士

14:55 講演 3 「日本の都市樹木 (urban tree) が抱える課題と解決技術」 飯塚康雄氏

15:44 トークセッション 17:00 閉会